



Knowledge into Action

CBSの戦略経営で

チェンジ・リーダーに必要な7つの力

自分を変える

組織を変える

社会を変える

- 人・組織・市場の理解力
- 問題発見・問題解決力

- 資源動員力
- 行動力と巻き込み力
- 倫理観とコンプライアンス力

- ネットワーキング力
- グローバルな構想力

激しく変化し続ける現代社会——

この変化をチャンスとして捉える「チェンジ・リーダー」を育成するのが中央大学ビジネススクール(CBS)です。

あなたの「変わりたい、変えたい」という想いに、CBSが応えます。

学位授与の方針
(ディプロマ・ポリシー)
はこちら →



自分を変える学びの場
中央大学ビジネススクール

中央大学大学院戦略経営研究科
研究科長 中村 博

中央大学大学院戦略経営研究科は時代の変化に対応できる戦略経営リーダーを育成する目的で設立されたビジネススクール(Chuo Business School: CBS)です。戦略経営リーダーとは、社会を変えられるチェンジ・リーダーのことです。環境変化が激しい時代に生き残るために、自分自身の考え方や行動を変化させることで、所属する組織や市場を変える人材です。そのような人材を育成するために、CBSでは日本を代

表する教員が理論やケース分析を通してディスカッションを促し、さらに、フィールド・ラーニング、プロジェクト研究といった実践に応用できる学びの場を提供しています。多忙な社会人のための学びやすさの面では、平日の夜と土・日の授業開講、ネットによる授業への参加が可能です。CBSの学びの場を利用して、まず、自分自身を変えることで、社会にポジティブな変化を生み出すチェンジ・リーダーとなることを期待しています。

OUR MISSION

We foster strategic
leaders who turn
knowledge into action
through reflection to
change the world.

われわれは、社会を変えるために、内省を通じて知識を行動へと変革する
「**行動する知性***」としてのチェンジ・リーダーを養成する。

※行動する知性とは、物事を考え、理解し、自らの判断で行動に移していく力のことである。身につけた知識や技能を“知性”に変え、社会に役立てようとする志こそが、ユニバーシティメッセージの「行動する知性。-Knowledge into Action」であり、その修得に欠かせない重要なプロセスが「実学教育」なのである(中央大学HPより)



CBS NEXt 10

中央大学ビジネススクール(CBS)NEXt 10始動!



これまで培ってきた「5分野融合」を軸に、企業とのコラボレーションによる実践型の「フィールド・ラーニング(FL)」と、テーマ別のプロフェッショナル人材を育成する「プログラム制」を加え、総合的な学びの場を構築するのが、CBSのこれからの10年。変化する時代に、新たな社会的価値を生み出す“チェンジ・リーダー”を育成する**3つのチャレンジ**。それが「CBS NEXt 10(新10年構想)」です。

Knowledge

+

Action & Reflection

=

Innovation



『チェンジ・リーダー』の育成

社会で役立つ知識と実行力&MBA取得

